

『出前なんでも講座メニュー表』

11. 県立大学

(1) 女子大学

番号	テーマ	内容	対象			時間 (分)	説明者
			一般	子ども	高齢者		
1	絹のこぼ	群馬県は「養蚕のこぼ」が豊かに展開する地域です。「養蚕のこぼ」から、群馬ではぐくまれてきた養蚕文化を考えます。「富岡製糸場と絹遺産群」が世界遺産登録された今、「養蚕こぼ」の面から、その意味とこれからの課題を考えます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	教授 新井 小枝子
2	群馬のこぼと生活	群馬県の方言を中心に、日本語の方言についてかんがえます。方言は、私たちの生活実感をそっくりそのまま背負う「生活語」です。先人のもちいたこぼをたよりに、私たちの今、そして未来を考えます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
3	方言の地図を読む	地域ごとにみられる日本語の多様性は、古くから人びとの関心を集めてきました。それを反映してか、古今東西たくさんの方言地図が描かれてきました。日本全国の地図上に描き出された方言分布を読み解き、そこにたちあらわれてくる人々の営みを捉えます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
4	キツネとタヌキ	動物のお話ではありません。昔話や童話のお話でもありません。日本語の地理的変異、すなわち方言のお話です。日本全国で誰もが用いているこぼなのに、「あれ？表している内容がまったくちがう?!」ということばがあります。そのようなこぼをとりあげて、一緒に観察します。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
5	昔の日本人はどう発音したか—あどうまでの—	現代語と古典語とは、発音の仕方が異なります。これは学校で教わる読み方もまた異なります。この講座では、それらを実際に発音してみることで、日本語の歴史の一端を体感していただきます。	○	○	○	90	准教授 富岡 宏太
6	日本語研究者、古典文学の解釈を考える。	文法や古典単語は嫌いだけれども、文学は大好きという皆さんへ。文法も古典単語も、やる時はやります！文学の読みに日本語学的な知見が役立つことを、『伊勢物語』『枕草子』などの具体例をもとに紹介します。 (※対象：高校生)		○※		90	
7	「ありがとう」という言葉がなかったら—こぼをくらべて考える—	現代語と古典語で表現のしかたが異なるものを比べて考えます。たとえば「ありがとう」という感謝の表現は、古典語にはありません。では、昔の人はどのように感謝を言葉にしたのでしょうか。こうした種々の表現の違いから、比べて考える楽しみを探ります。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
8	古典語で話してみよう	「古典文法といえば暗記」「必死に覚えても、役に立つのは受験の時だけ」と思っている方は多いはず。では、見方を変えて、自分で話す・書くとしたらどうでしょう。いくつかの表現から、古典語表現の面白さと「日本語の特徴とは何か」という問題とを探ります。 (※対象：高校生)	○	○※	○	90	
9	いろんな日本語を探しに行こう！	普段我々は意識していませんが、実はこの世の中は、様々な「こぼの不思議」であふれています。この講座ではそのいくつかを紹介し、考えます。「こんな表現あり?」「この漢字は、何と読む?」そう思ったら、新しい世界が見えてくるかもしれません。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
10	ずっとあなたが好きだった—義文クイズと解釈の問題—	題名の「ずっとあなたが好きだった」は、1つの文で複数の解釈ができます。このような文を義文と言います。この講座では、様々な義文の解釈をクイズ形式で考えていただき、複数の解釈が成り立つ理由や、よりわかりやすい表現を考えます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
11	彼に出逢えたのは偶然か—日本語の歴史と考え方のくせ—	日本語の歴史を探っていくと、その背景に我々の考え方の「くせ」を見つけることができます。この講座ではクイズを交えながら、色の名前、文法、敬語の使い方など、具体的な日本語の歴史を学び、それらが現代の私たちに何を教えてくれるのかについてお話しします。 (※対象：高校生)	○	○※	○	90	
12	探検！古典単語の世界	たとえば、現代語で「かわいい」を意味する単語には「うつくし」と「らうたし」がありますが、両者にはどのような意味の違いがあるのでしょうか。この講座では、古典単語がどのように使われているかを、実際に調べ、比べてみます。昔の人のこぼに、耳を傾けてみませんか。 (※対象：高校生)	○	○※	○	90	
13	しくみで覚える古典文法—文法が苦手なみなさんへ—	「古典文法が苦手。でも受験に必要だし」と悩んでいるみなさん、やみくもに暗記しようとしすぎいませんか？文法は「文のしくみ」です。パズルのように考えることで、効率的に覚えるとともに、面白さに気づくこともできます。一緒に「苦手」を減らし、「好き」を増やしていきましょう。 (※対象：高校生)		○※		90	

	14	他教科・科目とのかかわりの中で見る古典語	日本文学を学ぶにあたって、背景となる日本史の知識が必要だと思う方は多いと思います。それでは、ことばそのものを考えるときには、どのような教科・科目の知識が役に立つでしょうか。あるいは、ことばについて考えることは、どのように、他の教科・科目の理解につながるでしょうか。この問題について、古典語を使って、一緒に考えていきます。 (※対象：高校生)	○	※			90		
	15	日本語教育におけるコースデザイン	日本語以外の言語を母語とする人に、日本語を教えるといいと言われたら、どのような準備が必要でしょうか。本講座では、日本語教育に初めて触れる方を対象に、日本語教育におけるコースデザインについて考えます。	○		○		90	准教授 國澤 里美	
(新)	16	『出雲国風土記』を読む	和銅6年(713)、各国に地誌を提出することを求める、いわゆる「風土記撰進」の詔が出されました。そのうち、現在まで書物で残っているのは五カ国の風土記だけです。その中から、『出雲国風土記』のあらましについてお話しします。 (※対象：中学生以上)	○	○	※	○	90	准教授 鈴木 崇大	
(新)	17	山部赤人について	今からおよそ1300年ほど前、聖武天皇が即位した前後に活躍した山部赤人は、後に柿本人麻呂と併称されるなど、多くの優れた歌を残しました。この講義では、当時の時代背景も織り交ぜながら赤人の歌を紹介します。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	
(新)	18	『源氏物語』の女君たち	源氏物語の正編に登場する主要な女君を取り上げ、登場場面の描写をとおして人物像を読み取るとともに、物語の作品世界を考えます。 (1回の講座で取り上げられるのは一人の女君です) (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	講師 佐藤 洋美
	19	京極派の和歌を読む	中世和歌の中で、特に叙景歌(風景を題材とした歌)を得意とした京極派と呼ばれる歌人たちの歌を取り上げ、その風景の切り取り方などのような特質があるのか、それは和歌の流れの中でどのような意味を持つものなのかなどといったことを考えます。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	
	20	『百人一首』を読む	かるたとしても馴染み深い『百人一首』。しかし実は非常に謎の多い作品でもあります。一体どういう作品であるのか、成立の経緯を追うとともに、そこに収められた和歌を読み解き、『百人一首』という存在に迫ります。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	准教授 板野 みずえ
	21	『新古今和歌集』を読む	和歌文学の到達点とも言われる『新古今和歌集』。『万葉集』や『古今和歌集』に比べるとあまり有名ではないかもしれませんが、藤原定家という和歌史に残る大天才を中心に、西行・後鳥羽院・藤原家隆といったそうそうたる顔ぶれの歌人が揃った奇跡の時代の歌集でもあります。これはぜひ押さえておきたいという有名な和歌を中心に、『新古今和歌集』の魅力的な和歌を味読します。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	
(新)	22	『おらが春』を読む	影印本の『おらが春』を解説します。 『おらが春』は一茶の自筆稿本を版下にして、一茶の没後に出版されました。くずし字に親しみながら、作品を読み味わってみましょう。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	准教授 二村 博
	23	知られざる群馬の作家たち	これまであまり知られていない群馬県出身の作家の活動や作品を紹介し、その特質について考えます。綿貫六助(昭和)、生方敏郎(沼田)、倉田潮(玉村)、大木雄二(赤堀)、中澤静雄(倉賀野)らを取り上げます。	○			○	90		
	24	物語の中の清明	実在した陰陽師・安倍晴明について、彼が登場する「説話」「語り物」「浄瑠璃」「戯曲」などを中世末から近代までたどることにより、現在流通している清明像がどのように作られてきたのかを考えます。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	
	25	泉鏡花の「天守物語」	「天守物語」は大正6年(1917)9月に発表されました。姫路城の天守閣に住む妖怪と人間との物語ですが、それらは、先行する伝説を基に造形されています。近代人である鏡花が、前近代の伝説をどのように取り入れ、何を描こうとしたのかについて、映像資料も紹介しながらお話しします。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	
	26	泉鏡花の「夜叉ヶ池」	「夜叉ヶ池」は大正2年(1913)3月に発表されました。岐阜県と福井県の県境に実在する夜叉ヶ池の妖怪と籠の人間との、雨乞いをめぐる物語ですが、それらは、先行する伝説を基に造形されています。近代人である鏡花が、前近代の伝説をどのように取り入れ、何を描こうとしたのかについて、映像資料も紹介しながらお話しします。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	
	27	樋口一葉の「にこりえ」	「にこりえ」は明治28年(1895)9月に発表されました。東京の新開地・丸山福山町の銘酒屋を舞台に、天涯孤独の酌婦・お力と、彼女にいいあげて店を潰してしまった源七(とその家族)、金切れがよい上客である朝之助との関係が描かれ、その中で、彼女の心情が辿られます。映像資料も紹介しながらお話しします。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	教授 市川 祥子

28	現代文学の表現	20世紀の文学、芸術に大きな影響を与えたダダイズム、シュルレアリスムの表現について考えてみます。草野心平や西脇順三郎の詩を具体的な材料にして現代文学の表現の楽しさを知っていただけたらと思っています。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	教授 権田 和士
29	近代文学と宗教	近代日本を代表する作家の一人である夏目漱石の小説や随筆を材料として、漱石が近代社会をいかに捉え、宗教にどのように向き合ったのか、考えてみたいと思います。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
30	近代文学としての批評	小林秀雄は批評を独立した文学作品とし、日本において近代批評を確立した批評家として知られています。批評はどのようにして「文学」となったのでしょうか、また、そこでは他者と自己の関係はどのようなものとなっているのでしょうか。小林秀雄の小品を読んで、そのようなことを考えてみたいと思います。	○	○※	○	90	
31	桃源郷はどこにあるのか？ ——「桃花源記」を読む	“桃源郷”の出典となる、陶潜「桃花源記」は、中国のみならず日本においてもよく親しまれている。その影響の跡を辿りながら、東アジアにおける理想郷の諸相を考えてみたい。 (※対象：高校生)	○	○※	○	90	教授 井上 一之
32	中島敦「山月記」と「人虎伝」	中島敦の「山月記」は、中国唐代の伝奇小説「人虎伝」を基礎にして作られたことはよく知られている。この講座では、両作品の比較を通して、日本と中国の相違や中島敦の文学について考えてみたい。(※対象：高校生)	○	○※	○	90	
33	佐羽淡斎—桐生の漢詩—	佐羽淡斎(さばたんさい)は、江戸文化・文政年間に活躍した、絹の仲買商です。巨万の富を築くとともに、全国に名を馳せた漢詩人でもありました。彼の遺した作品を鑑賞することで、江戸時代の上州、桐生に対する彼の強い愛情と街の盛況を実感したいと思います。	○	○	○	90	
34	「環状島モデル」に基づく 対面式聴き取り調査の理解	精神医学者である宮地尚子氏によって提起された「環状島モデル」に基づきながら、既存の対面式聴き取り調査が陥りやすい誤りについて解説する。	○	○	○	90	教授 宮内 洋
35	Aspects of British Culture	Aspects of British Culture. The class system, regional dialects, leisure activities and more. (英語による講義です。)	○	○	○	90	教授 ロドニー・ビドル
36	Learning Through Communication コミュニケーションを通しての学習	A communicative English class suitable for high school students. (英語による講義です。) (※対象：高校生)	○	○※	○	90	
37	英語の会話の仕組み	会話ができるようになるために英語を習う人は多いと思います。本講座では「英語のレッスン」から少し離れて、「英語の会話の仕組み」を分析します。実際の会話を観察して、英語母語話者が言葉を用いてどのようにに関わり合いながら会話を進めているのか、その傾向を探ります。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	准教授 小林 隆
38	第二言語習得研究:英語学習の科学的アプローチ	英語を習得するのはなぜ難しいのでしょうか。学習開始時期によって、習得の度合いに差はあるのでしょうか。このような疑問に答えようとするのが、第二言語習得研究という学問です。本講座では、これまでの研究成果を踏まえて、効果的な英語学習法を紹介します。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	教授 飯村 英樹
39	英文法を楽しもう	「英文法」と聞くと苦手意識が先に立ってしまう人が多いかもしれませんが。そうした学習者のために、英語の背景にある発想やとらえ方を解説し、英文法をより身近な、取り組みやすいものにしてもらえるようにお話ししたいと思います。 (※対象：高校生)	○	○※	○	90	教授 清水 啓子
40	洋楽の英語歌詞を楽しむ	洋楽(ポップスやロック)の英語歌詞を鑑賞します。読んで、歌って、楽しみながらの英語レッスンです。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	教授 松崎 慎也
41	文学の中のアニミズム	世界を持続可能なものにする実践として、アニミズム—非人間を人間と同じ人格であると考えた思考—が現れる文学作品を読み解きます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
42	英米の動物詩を読む	詩には、古くから多くの動物が登場してきました。身近な動物、架空の動物。描かれ方も寓意的・写実的とさまざまです。イギリスやアメリカの詩に現われる動物たちの姿を通して、人と動物との意外な関わりに触れてみましょう。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	教授 島田 協子
43	英米文学の中の電報	19世紀中頃に実用化された電報は、電話が普及するまでの間、人々の日常生活の中でしばしば利用されました。当時を描く小説の中でも、人々は電報を打ったり、受け取ったりしています。文学作品の中で、人々を互いに結びつける通信手段は物語を動かす重要な要素ですが、電報はどのように文学作品の中に登場し、どのような役割を果たしているのでしょうか。英米の文学作品からいくつかの例を取り上げ、考えてみましょう。	○	○	○	90	

(新)

44	「私」の誕生—過去と現在—	「私とはどのような者であるのか」という問い。みなさんの多くが尋ねてみたことでしょうか。本講座では、西欧において「私」あるいは「自己」というものが、いつ、どのような経緯をへて生まれ、さらに、その誕生以来、「私」や「自己」をめぐる事情がどのような展開をみせ、今日にいたっているかについて考えます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	教授 小林 徹
45	「怖い」についての文化史	人間のもつ感情について「喜怒哀楽」という言葉がありますが、それだけでしょくか。「怖い」と感じることもさらに、多々あるはずで。それでは「怖い」という感情は、西欧の歴史において、また今日の日本でも、ただただ避けられるべきものだったでしょうか。本講座ではその点を検討します。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
46	帆船時代の郵便配達	アメリカがまだイギリスの植民地だった17・18世紀には、遠く離れた場所の情報を得るには多大な困難や危険が伴いました。その当時、海に向こうへと郵便を届けるサービスがどのようなものであったのか、同時代のアメリカの新聞記事を主な手掛かりとして、紹介します。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
47	同時代史料にみるカリブの海賊	映画や漫画で身近な海賊を例にとつて、歴史研究とはどのような知的営為であるのかを紹介しつす。17・18世紀のカリブ海や大西洋で、海賊となる人々が増加した一因を、その時代に書かれた史料(資料)から探つてみます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	准教授 笠井 俊和
48	大西洋奴隷貿易—奴隷船の物語—	現在、アメリカ合衆国の人口の約13%はアフリカ系アメリカ人ですが、そもそも彼らの祖先は、どのような経緯でアメリカへと到達したのでしょうか。この講座では、18世紀に、西アフリカの人々が囚われの身となり、奴隷船でアメリカへと送られたプロセスを解説しつす。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	准教授 木下 耕介
49	アメリカ映画の歴史	現在、わたしたちが慣れ親しんでいるアメリカ映画はいつごろ生まれ、どのようにして完成した形式になったのでしょうか。この授業では当時の映像を観ながらアメリカ映画一世紀の歴史を振り返りつす。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
50	アメリカ映画に描かれた「世界」	アメリカ映画は決して世界をありのままに捉えてはおらず、しばしば、自分たちの国以外の世界に対して非常に類型的なものを見方を示してきつました。たとえば第二次大戦中の中国と日本、冷戦時代のソ連、今日の中東などがその好例で。この授業ではこれらの類型化について実例を交えて考察し、その問題点を検討しつす。	○	○※	○	90	
51	アメリカ・女性参政権の歴史	20世紀の文学、芸術に大きな影響を与えたダダイズム、シュルレアリスムの表現について考えてみます。草野心平や西脇順三郎の詩を具体的な材料にして現代文学の表現の楽しさを知つていただけたらと思つています。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	
52	映画で考えるSDGs	近年、様々なところで「SDGs」という言葉を耳にするようになりつました。また、それと同時に、「ダイバーシティ(diversity)／多様性」という言葉も使われるようになりつました。単語自体は知つてはいるもののよく意味がわからない。なんとなく意味はわかつてはいるけれど、説明するのは難しい…そういう方は多いのではないのでしょうか。この講座では、このふたつの言葉の大事なつながりについて、映画やドラマを通して考える視点をご提案しつす。	○	○	○	90	
53	人の動きをデザインする—「振付」という視点—	ジャンルを問わず、どんなダンス(舞踊)にも「振付」があります。その様々な手法や形態を見比べて、「人が人を動かす」ことの奥深さにふれてみましょう。またダンスの枠組を超え、人々の日常の行動や動きを「振り付ける」という新しい考え方も紹介しつす。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	准教授 武藤 大祐
54	自然の美しさとは?	私たちは、なぜ、どのようにして自然を「美しい」と感じるのでしょうか。現代の環境美学と呼ばれる分野を中心として、自然美をめぐる美学者の理論に触れていきます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	講師 青田 麻未
55	西洋美術におけるギリシア・ローマ神話	古代ギリシア・ローマ神話は、西洋美術の題材として好まれてきつました。どのような物語や作品があるのでしょうか。また、人気の秘密は何であったのでしょうか。神話美術の作品と一緒に読み解いたり、現代日本の文化とも関連づけてしつてみたいと思つます。	○	○※	○	90	教授 藤沢 椋子
56	西洋美術の作品を彩る名脇役たち	何気なく添えられているかのように見える動物や植物、様々な物たち。実は作品を読み解く重要な鍵かもしれせん。それらにはどのような意味が込められているのでしょうか。一緒に考え、再認識していくことで、日常生活にも彩りを添えてくれるかもしれません。 (※対象：高校生、大学生)	○	○※	○	90	
57	石膏像で学ぶ西洋美術史	学校の美術室などに石膏像はありませんか?デッサンの教材として知られてはいますが、今回は西洋美術史の観点から、もとはどのような彫像なのか、またどのような評価がなされてきたのかなどを時代の動きとともに考えたり、鑑賞したりしつてみたいと思つます。 (デッサン実技はありません。)	○	○※		90	

58	ルネサンス美術に見る結婚・出産	ルネサンス期のイタリアでは家庭内に置かれる様々な家具・調度品とりわけ婚礼家具や出産に際しての贈答品にも多種多様な物語が描かれていました。それを通して、当時の結婚・出産について考えてみたいと思います。	○	○	90	准教授 大野 陽子
59	西洋美術におけるキリスト教主題	ヨーロッパがキリスト教化された4世紀以降、キリスト教は西洋美術の主な主題となってきました。「聖書」に語られるキリストやマリアの生涯だけでなく、中世に成立した聖人伝も美術において重要な題材となっていました。その読み方には一定の決まりもあります。初期キリスト教時代から近代までの宗教画において特に取り上げられることの多い人物や逸話を表わした美術作品を見ていきましょう。	○	○	90	
60	バロック美術の巨匠・カラヴァッジョ	17世紀初頭のローマで活躍したバロック美術の巨匠カラヴァッジョの絵画を鑑賞します。その独特の様式がいかにして成立し、彼の没後、その影響はどのようにヨーロッパ中に広まったのかを見ていきます。	○	○	90	
61	西洋美術に見る音楽	神話における音楽の神や詩人、聖母子の周りで楽器を奏でる天使たち、音楽の守護聖人、そして音楽家の肖像と、西洋美術には様々な形で音楽が描かれています。中世から近世までの美術作品に登場する音楽図像を通して、それぞれの意味を探っていきましょう。	○	○	90	准教授 三宅 秀和
62	狩野派の歴史	狩野派は、時代ごとの権力者の御用をつとめてきた絵師集団です。応仁の乱後に現れ、信長・秀吉・家康の3人の天下人に用いられ、江戸時代を通じて、徳川将軍に抱えられていました。その狩野派の歴史を、作品とともに紹介します。	○	○	90	
63	「日本美術史」という学問	「日本美術史」は、日本の美術の歴史を研究する学問です。そこでは具体的にはどのようなことが行われているのか、日本美術史を作り上げる個々の作品を、研究者たちはどのように調査、研究しているのか、を紹介します。 (※対象：高校生)	○	※	90	
64	地域と美術の関わり	美術表現の多様性ととも、様々な場所で展覧会が試みられるようになりました。工場跡や商店街、市や複数の集落、里山や島々をつかった大規模なものなど、さまざまな展覧会の事例を紹介しながら地域とアートの関わりを考えてみましょう。 (※対象：中学生以上)	○	○	90	教授 山崎 真一
65	「あつめる」ことから見た美術	切手、フィギュア、文房具、カード、レコード、スニーカー、作品など何かをあつめる行為、誰もが経験したことがあるのではないのでしょうか。本講座では、あつめることをキーワードに絵画から現代美術まで、幅広い作品を紹介いたします。 (※対象：中学生以上)	○	○	90	
66	身近なデザイン・アートに親しむ	身近にあるデザインやアートに親しむ方法を過去数年間行ってきた群馬県立女子大学美学美術史学科デザインゼミと地域とのアート&デザインプロジェクトの事例を紹介しながらお伝えします。 (※対象：中学生以上)	○	○	90	教授 高橋 綾
67	アートを通して街を活性化するためのノウハウ（企画からイベント開催まで）	近年各地でアートを通じて街の活性化を図るイベントやプロジェクトが開催されています。ここではその仕組みや企画の仕方、アーティストとのかかわり方や資金に関することなど具体的なノウハウをお伝えします。今まで自分の街で、こんなことが出来たらいいなとイメージしていたことを実現するきっかけになるはずです。	○	○	90	准教授 奥西 麻由子
68	アートプロジェクトを楽しもう！	近年各地で開催されているアートプロジェクトの楽しみ方を伝えます。アートプロジェクトって何？その意味や目的と、群馬県内で行われているアートプロジェクトも紹介します。現代アート初心者にわかりやすく、親しみやすい講座です。 (※対象：中学生以上)	○	○	90	
69	町を活性化する企画を作ろう！	近年各地で街の活性化を図るイベントやプロジェクトが開催されています。自分たちの地域を見直し、そこにある文化や自然を活かした企画を考えてみませんか？ここでは県内の取り組みなどを紹介し、具体的に企画の作り方を伝えます。総合的な学びの中で、中・高校生の目線で街を再発見することにつながるはずです。 (※対象：中学生、高校生)	○	○	90	
70	社会調査って何だろう	あまり気づくことがないかもしれませんが、現在、わたしたちの社会では、じつにたくさんの社会調査が行われています。どのような社会調査が行われているのか、なぜ社会調査が行われるのか、社会調査で何がわかるのか等を、事例や分析結果を挙げ、紹介します。 (※対象：高校生)	○	○	90	准教授 歸山 亜紀

71	パズルの数学	論理パズルは古くから哲学上の問題となっているうそつきパラドックス等と密接な関わりを持っています。このようなパズルを解きながら、パラドックスから現代数学までに至る道をながめてみます。 (※対象：中学生、高校生)		○	※		90	准教授 鈴木 親彦		
72	暗号の科学	現在のネットワーク社会において暗号技術は不可欠なものであり、気づかないうちに誰もが利用しています。その一方で暗号は歴史の様々な場面で重要な役割を果たしてきました。この暗号技術を古代から現在に至る時代の変遷を通して見てみましょう。 (※対象：中学生、高校生)		○	※		90			
73	コンピュータの起源とプログラミング	コンピュータは、数学者のチューリングが考案した理論的な機会が元になって作られました。この講座では、チューリングが考案したモデルを簡単にしたものを使って、手でコンピュータを動かすことで、プログラミングやコンピュータの原理に触れることを目標とします。		○			90			
74	人文学資料を中心としたデジタルアーカイブ入門	歴史資料、地域資料、美術作品といった様々な人文学資料が、デジタルアーカイブで活用可能になってきました。デジタルアーカイブの使い方を知ること、時間と場所を選ばず様々な資料にアクセスが可能になります。さらに、デジタル化の効用で従来とは違う、人文学資料の幅広い活用も行えます。デジタル技術がつなぐ人文学資料の新しい展開を学んでみましょう。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90		
75	現代論理学入門―「論理的に考える」とはどのようなことか―	「論理的に考えよう」とよく言われます。しかし「論理的に考える」とは、いったいどのようなことなのでしょう。実は現代論理学は、そのお手本を私たちに示してくれているといえます。この講座では、そのお手本の一部を見ることで、「論理的に」の意味を実感してもらいたいと思います。 (※対象：高校生)	○		○	※	○	90	講師 細川 雄一郎	
76	クリティカル・シンキング入門	クリティカル・シンキングは「批判的思考」と訳されますが、「批判」と聞くと、それは相手を「非難」という、攻撃的なイメージと直結しているのではないのでしょうか。この講義では、相手を「非難」することとはある意味で真逆の、「批判」の本当の意味を理解します。 (※対象：高校生)	○		○	※	○	90		
77	「ソーシャル・メディア」を考える	いまや我々の日常にしっかりと定着したソーシャルメディア。そもそも、それらはどのように登場し、我々の社会を変えてきたのでしょうか。その変容をメディア史、思想史、メディア論の視点から考えていきます。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	教授 山崎 隆広	
78	電子書籍を考える	スマートフォン、タブレットコンピュータ、読書専用端末など、続々と登場する「本を読むための機械」。新たなデバイスは、どのように我々の情報環境を変えてきたのでしょうか。そして、それに伴って、我々の(知)はどのように変容していくのでしょうか。最新事例などをまじえながら考えます。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90		
79	脱北者からみる多文化共生社会への可能性	韓国では、1990年代後半から北朝鮮を離れて韓国に定着する脱北者が増加しています。韓国政府は、脱北者が南北の長年にわたる断絶で生じた政治・社会・文化の相違を理解して韓国社会に適應できるように、同化政策にもとづく独自の支援政策を行ってきました。近年では、韓国が多文化社会へ移行するにつれて、脱北者支援政策にも多文化主義の観点を取り入れる議論が現れています。本講座では、脱北者に対する同化政策から多文化主義政策への様々な取り組みを紹介し、多文化共生社会への可能性について解説します。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	准教授 尹 鈺喜	
80	英語の音声と発音	言葉を読むということは、その言葉を構成する様々な音を口の中で形作って発音するという事です。この講座は、英語音声と日本語音声の違い、調音のしかたや英語のリズムなど、発音上達に役立つ英語音声学の知識を身につけていただくことを主眼としています。 (※対象：中学生以上)	○		○	※	○	90	教授 小笠原 奈保美	
81	PRAATを使った英語母音の発音練習	音声分析ソフトウェアPRAATを使って、自分の英語母音の発音と英語母語話者の発音を比較します。比較することで、うまく発音できない母音はどれか、どうしたら上手に発音できるかを考えていきます。 (※対象：コンピュータの基本操作ができる方)	○	※		○	※	○		90
82	自然災害避難呼びかけ文の現状と問題点・改善点	津波や水災害・土砂災害の危険があるときに、自治体や地域住民に対して避難を呼びかけます。複数の自治体から集めた避難呼びかけ文を言語学の観点で分析し、そこから見えてきた問題点・改善点を紹介します。 (※対象：防災に興味のある方)	○	※			○	※		90
83	音声分析を通して触れる音の世界	PRAATというフリーソフトを使って、自分の声の波形や一般に声紋と呼ばれるスペクトログラムを見てみませんか。音声分析を通して、音の世界に触れてみましょう。 (※対象：高校生以上。自分のPCを持参出来る方。)	○	※			○	※	90	

(新)

84	外国語の学習は、本当に早ければ早いほど良いのか	早期英語教育の重要性が叫ばれています。日本の小学校では、外国語活動のクラスが3年生に引き下げられました。これらは、「外国語の学習は、早ければ早い方が良い」という考えに基づいています。しかしそれは本当なのでしょうか。この講座では、これまでの研究結果を基にして、母語習得、そして外国語習得にこの「仮説」が当てはまるかどうかを検証します。資料と講師が話す言語は、日本語と英語の選択が可能です。	○		○	90	教授 神谷 信廣
85	嘘の見分け方。	ドストエフスキーは、「人生において何よりも難しいことは、嘘をつかずに生きることだ。」と言いました。そのくらい嘘は、私たちの日常に溢れています。でもほとんどの人は、嘘をつくときに良心の呵責を感じます。そのため無意識のうちに、普段とは異なる仕草を見せます。この講座では、それらの所作を学ぶことにより、皆さんを嘘発見器に成長させます。ペアで嘘をつき合う活動と、少しだけ英語の勉強もあります。 (※対象：高校生)	○	○※	○	90	
86	Prosody of English	The aim of the class demo is to demonstrate to students the importance of stress, intonation, rhythm and duration in speech. The objective is to have fun with English prosody by using different examples. (英語による講義です。) (※対象：高校生)	○	○※	○	90	教授 ニール・スネイ プ
87	The Sounds of English	The aim of the class demo is to demonstrate to students how individual sounds can be identified by using fun activities. The objective is to familiarize students with the International Phonetic Alphabet. (英語による講義です。) (※対象：高校生)	○	○※	○	90	
88	世界の英語を巡る	英語を話す人は、今や世界で15億人へのぼると言われています。イギリスやアメリカ、オーストラリアなど、英語が母語・第1言語として用いられている国々だけでなく、インドやシンガポール、フィリピンなど、英語が第2言語・公用語として用いられている国々や、ヨーロッパや東アジア、南米諸国など、英語が外国語として学ばれている国々もあります。本講座では、インターネットでアクセスできる音声資料等を用いながら、世界の様々な地域で話されている英語の特徴をご紹介します。 (※対象：高校生)	○	○※	○	90	教授 深谷 晃彦
89	言語学から見ることばの世界	ことばには、私たちが意識していない規則性や構造が隠れています。本講座では、言語学という学問に触れたことのない方々を主な対象として、母語話者が持っていることばの知識はどのようなものかについて、英語と日本語の音声や文法、意味等に焦点を当てながら、お話をさせていただきます。 (※対象：高校生)	○	○※	○	90	
90	英語らしさについて - ライティングの観点から	英語をどのように書けば英語らしくなるかを、英語と日本語の比較を通して考えていきます。第一部では主に構文に、第二部では表現方法に焦点を当てて、英語らしい英語とは何かを考えます。講座の中では、みなさんのご意見もお聞きしながら話し合えればと思っています。	○		○	90	教授 細井 洋伸
91	文化による丁寧さの違い - 日米比較を通して	日本人が丁寧だと思っていることが、アメリカ人にとっても同様に丁寧であるかという点、必ずしもそうではありません。果たしてどのような価値観の違いがあるのかを、考えていきたいと思っています。 (※対象：中学生以上)		○※		90	
92	異文化コミュニケーション	異なった文化を背景とする人達がコミュニケーションをしていく上で生じる問題、原因を理解し、そのような問題にどのように対処していくかを考えていきたいと思っています。 (※対象：中学生以上)		○※		90	
93	日本人学習者による英語の習得	この授業では日本語を母語とする学習者が英語を習得する過程を調査した研究を紹介します。特に英文法の習得に焦点をあて、日本語母語話者の英語能力について考えます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	准教授 梅田 真理
94	日英対照を通して英語を学ぶ	日本語母語話者が英語を学習する際に難しく感じる文法的要素がいくつかあります。この授業では「時制」や「数」の表現を中心に、日本語と英語の比較を通し、英語の文法を学びます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	

95	ことばのやり取りにおける法則	コミュニケーションを行う上で、ことばの意味を理解することは必須です。しかし、人は常にことばを文字通りの意味で使うわけではありません。この講座では、ことばのやり取りにおける法則を知り、聞き手がどのように話し手の意図している意味を汲み取るのか英語と日本語に焦点を当て学びます。 (講義は日本語でも英語でも可能です。)	○	○	○	90	准教授 吉村 敬子
96	英語の変種 (バリエーション)	ひとくちに英語といっても、アメリカ英語、イギリス英語と区別されるように英語には違いがあります。同じ国においても、地域、人種、社会的地位、年齢、性別などによりことばには違いがあります。この講座では、アメリカ英語の変種を中心に様々な例をご紹介します。 (講義は日本語でも英語でも可能です。)	○	○	○	90	
97	文化により異なるコミュニケーションの取り方	異文化間でコミュニケーションを取るのにはなぜ難しいのか。言葉の壁もあるのですが、単に言葉の意味を理解できるからといって、その文化に合った適切なコミュニケーションが取れるとは限りません。例えば、頼みごとをするとき、人に謝る時、褒められた際の反応など、どのような言語表現を使うのが適切なのか、言語・文化により異なるかもしれません。この講座では、発話行為に関する異文化比較研究を紹介しながら、文化により異なるかもしれないコミュニケーションの取り方を語用論的視点から見ていきます。 (講義は日本語でも英語でも可能です。)	○	○	○	90	
98	アジアを中心とする新興国の成長と日本企業の成長	日本にとって近年のアジアは、最も重要な製造拠点としての機能に加え、販売拠点や消費市場としての役割に向かいつつある。この講座では、アジアを中心とする新興国の成長、特に中間所得層の拡大と今後日本企業のビジネス戦略について考えます。 (※対象：高校生)	○	○※	○	90	教授 于 蘭鳳

99	こころを科学する：注意の力	自動車の運転中、標識に少し注意するだけでラジオの話聞き逃したことはありませんか？スマートフォンを操作しつつ歩いても、ちゃんと注意して前を見てよ、なんて思っていないですか？私たちの注意の力は、頼もしい一方で、過信も禁物です。注意しているようできていない、注意の意外な側面を、映像を交えつつ解説します。 (講義時間は90分以内で変更可) (※対象：高校生)	○	○※	○	90	教授 甲村 美帆
100	顔とコミュニケーション	街路ですれ違った人を「なんとなく見たことがある」と思っていたら、かかりつけのお医者さんだった、という経験はありませんか？あんなに親しくしていたのに、なぜ分からなかったのでしょうか。社会的動物であるヒトにとって特別な意味を持つ「顔」を、科学的な視点から解説します。 (講義時間は90分以内で変更可) (※対象：中学生以上)		○※		90	
101	グローバル社会の「なぜ」を考えよう	なぜ戦争は起こるのでしょうか。なぜ国家間の戦争は減りつつあるのでしょうか。どうして核兵器は世界からなくなるのでしょうか。こうしたグローバル社会における、「戦争と平和」の基本的な諸問題に迫ります。 (※対象：高校生、大学生)	○	○※	○	90	教授 野口 和彦
102	理論と事例で学ぶ部下のモチベーション（やる気）をアップする方法	あなたの部下は、やる気なさそうだったり、いつもつまらなそうに仕事をしていたりしませんか？それは、モチベーション（やる気や動機付け）の問題を抱えているかもしれません。本講座では、代表的な動機付けの理論と事例を通じて、部下のモチベーションをアップする方法を一緒に考えていきます。	○			90	教授 日詰慎一郎
103	経済活動を動かす心理	経済の基本は損得勘定だと言われますが、本当にそれだけでいいのでしょうか？ 実のところ、人は様々な心理や感情に動かされて経済活動をしていることが最近では明らかになってきています。この講座では、実際に実験やゲームをしながら、私たちの経済活動を動かす心理について学びます。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	准教授 原谷 直樹
104	発展途上国の貧困とリスク	普通の私たちの生活にリスクはつきものですが、社会的セーフティネットのない発展途上国の生活では、事態はより深刻です。本講座では、様々なリスクにさらされている途上国の人々の暮らしと貧困の関係を、現地調査の写真やエピソードを交えて紹介し、貧困層支援の方策を検討します。	○		○	90	准教授 布田 朝子
105	グローバルな人の移動からデモクラシーを再考する	近代的デモクラシーは、政治参加できる人々の範囲を拡大し続けてきた。それは同時に、「国民」を創り出す歴史のプロセスでもあった。他方で、現代のグローバルな人の移動は、そうしたデモクラシーのあり方に根本的な挑戦を突きつけていると言える。本講座では、移民や難民といった多様な人の移動の観点から、私たちが当たり前に取り入れてきた政治のかたちを問い直していく。 (※対象：中学生以上)	○	○※	○	90	准教授 山岡 健次郎
106	国際紛争を平和的に解決する一法による紛争解決を中心に	領域、貿易、環境、海洋、武力紛争、国際犯罪等、国際社会には様々な問題がありますが、これらを武力を用いることなく、法によって平和的に解決するための制度が存在しています。そのような国際紛争を解決するための国際法の役割を紹介します。 (対象：高校生以上)	○	○※	○	90	講師 鈴木 悠
107	国際社会から考える「人権」	「人権」は、人間が生まれながらにして、国や人種に関係なく、誰しもが持っているものとされています。同時に、時代や文化に影響されるものであり、「人権」は多様な考え方を内包しています。国際社会の基準で「人権」について考える機会を提供します。 (対象：高校生以上)	○	○※	○	90	
108	「グローバル」について考えよう	日本で長く英語を教えてきた外国人研究員が共通認識や提言等も含め、「日本」について話します。授業は英文資料や映像を使って、双方向型の授業スタイルで行います。全て英語による講義です。	○	○	○	90	外国語教育研究所研究員
109	ドクターYの超歴史!!	なぜ歴史を学ぶのでしょうか。ドクターYこと歴史家・築瀬大輔教授が開発した「スーパー系図」と「レキメーター指数」を駆使してあなたを歴史理論の世界に誘います。するとほらあなたは、歴史とは「ある=Be History」ものではなく「する=Do History」ものだということを発見するでしょう。そして、そのことに気づいたとき、あなたの心に自分と人を尊ぶ気持ちが生まれ、そしてあなたの体に未来を想像する意欲と力が湧いてくることでしょう。それが「超歴史」です。 (※小学6年生以上)		○※		90	教授 築瀬 大輔

『出前なんでも講座メニュー表』

(2) 県民健康科学大学

番号	テーマ	内容	対象			時間 (分)	説明者
			一般	子ども	高齢者		
1	【健康寿命延伸プログラム】いざという時のために知って備える心肺蘇生法	いざという時に慌てず対処できるよう心肺蘇生の方法や体外式除細動器（AED）の使用方法についての基本的な知識や技術についてお伝えします。（実技体験あり、初心者の大人の方が対象です）	○			60	准教授 橋本 晴美 講師 丸澤 遊
2	【健康寿命延伸プログラム】「はたらく人のストレス—からだの声を聴く—」	はたらく人がどのようなときにストレスを感じやすいのか、その仕組みを知ることで各人に合った対処方法を考えます。また、人間関係の振り返りに有効なプロセスレコードの使い方を紹介します。	○			60~80	講師 垣上 正裕
3	【健康寿命延伸プログラム】生活習慣病の予防と対応策	糖尿病、高血圧、高脂血症などに代表される生活習慣病の発症やコントロールには、日頃の生活習慣が大きく影響します。生活習慣病を予防し、また管理していくための知識と対策を一緒に考えていきましょう。	○			60	教授 廣瀬 規代 講師 浅見 優子 助教 久保田 好美
4	【健康寿命延伸プログラム】血液や血管と生活習慣の話	血液と血管は健康のパロメーター。体やこころを健やかに保つための生活習慣についてお話しします。（人数の上限はありませんが、20名程度以下でしたら体験型の内容を含めることも可能です。ご相談に応じます）	○		○	60~90	講師 大澤 康子 高橋 美穂子
5	家庭で活かす看護技術「身体特性（ポディメカニクス）を活かして看護する」	身体の特長（ポディメカニクス）を活かした技術を用いることにより、小さな力で大きな効果をあげられるだけでなく、看護をする人の腰痛なども予防できます。自分では動けない人の体位を変える技術を通してその仕組みと実際を紹介します。（準備の都合上会場は、県民健康科学大学となりますが、ご相談に応じます）	○		○	90	講師 佐藤 正樹
6	家庭で活かす看護技術「床ずれを予防するための工夫」	床ずれを予防するためには、まず、その原因を理解する必要があります。床ずれの原因とご家庭でも簡単にできる予防方法、床ずれができてしまったときの処置方法を説明します。	○		○	60	教授 山下 暢子
7	訪問看護って何？—病気があっても家で暮らすには—	訪問看護は、看護師等が自宅で療養している人の居宅を訪問し、かかりつけ医の指示に基づいて看護を提供することです。長く入院することが難しい現在において、病気があってもできるだけ家で生活するためにどんな方法があるのか説明いたします（訪問看護ステーション管理者からも具体的なお話をします）。オンラインでも対応いたします。	○		○	60	准教授 清水 裕子
8	畳の上で逝きたい—訪問看護師ができること—	「終活」「エンディングノート」など自分の人生をどう生きるか、ということが話題になる時代になりました。「病気があっても家で過ごし、自分らしく生きたい」。そのために訪問看護師がお手伝いできることを説明いたします。（訪問看護ステーション管理者からも具体的なお話をします）。オンラインでも対応いたします。	○		○	60	
9	【健康寿命延伸プログラム】高齢者に多い入浴の事故	湯に浸かって入浴する方法は、日本人の伝統的な文化といえます。しかし、人口の高齢化が進み、入浴事故は圧倒的に高齢者に多いことがわかってきました。安全で快適な入浴について考えてみましょう。	○		○	60~90	准教授 大川 美千代 講師 高橋 美穂子
10	【健康寿命延伸プログラム】転倒予防にむけた身体づくり「転倒予防体操を学ぼう」	いつまでも自分の足で活動的な生活が出来るように、転倒予防に向けた生活の工夫や足のお手入れ方法についてお話しします。また、毎日の生活に取り入れることの出来る転倒予防体操を紹介します。一緒に体験してみましょう。（45人程度を上限とします）			○	90	講師 樋口 友紀 福島 昌子
11	【健康寿命延伸プログラム】「美味しく食べる」を支える健口体操を学ぼう	いつまでも自分の口で食事を楽しむことが出来るように、誤嚥や肺炎予防に向けた口腔ケア、飲み込みに必要な筋肉を鍛える体操などを紹介します。一緒に体験してみましょう。（45人程度を上限とします）			○	60~90	
12	【健康寿命延伸プログラム】手・足・口を使った頭の体操で脳を活性化しよう！	認知症は年を重ねれば誰にでも起こりうるとても身近な病気です。少しでも認知症の発症時期を遅らせることが出来るように、生活における工夫点をお話しし、手足口を使ったゲームなどを通して一緒に頭の体操をしませんか？（30人程度を上限とします）			○	90	教授 高井 ゆかり
13	【健康寿命延伸プログラム】体に痛みのあるときの生活の工夫	慢性的な体の痛みとともに生活している人に対し、痛みが続いている時にどのようなことに気をつけて生活したら良いかを見つけ出すためのお手伝いをいたします。			○	60	
14	妊娠期から生後1歳頃までの子育て	新たにお子さんを迎えるご夫婦や家族、子育て支援者を対象に、親になるための準備や育児技術、胎児の能力と発達、出生後～1歳頃までの発達と育児、周囲の方からのサポート、手作りのおもちゃ、育児期の心理面などについてもお話しします。（20人程度を上限とします）	○	○	○	60	教授 行田 智子 助教 塩澤 麻子
15	赤ちゃんとのふれあい、ベビータッチングケア	生後2～7ヶ月頃（1歳未満まで可）の赤ちゃんへのベビータッチングケア（ベビーマッサージ）の仕方をお話しします。ケアは15分くらいです。赤ちゃんとも楽しいひとときを過ごしたり、育児の相談もしたりしませんか。	○	○		60	

16	【健康寿命延伸プログラム】子どもの事故防止	子どもの死因の上位に「不慮の事故」があります。子どもの安全を守り、健やかな発達を支援するためには、子どもの物事の理解のしかたに関する知識が助けになります。発達理論や研究成果を用いてお話しします。また、演習を通して日常的に遭遇しやすい事故について一緒に考えていきましょう。	○			60	教授 横山 京子 講師 富永 明子 久保 仁美
17	【健康寿命延伸プログラム】「生理（月経）」と上手に付き合おう	毎月の生理（月経）を憂うつな気分でも過ごしていませんか？職場や学校で困っていることはありませんか？月経は女性の健康のパロメーターでもあります。少しでも、月経中の生活を快適に過ごすためのヒントをお話しします。また、月経のメカニズムや月経による女性の心理変化についてもお話ししますので、男性でも参加していただけます。（30人程度を上限とします。） （※内容は対象に合わせます。）	○	○※		45~90	講師 生方 尚絵 （助産師）
18	【健康寿命延伸プログラム】乳がんとのおつきあい—子どもとの療養生活に向けて—	乳がんは早期発見できれば、治療法の選択肢が増え、患者自身が主体的に治療法を選択できます。早期発見のための検診、セルフチェック、治療法、手術後のフォロー、子どもとの療養生活に向けた対応までを含めた情報を提供します。	○			60	教授 廣瀬 規代美 飯田 苗恵 助教 久保田 好美
19	【健康寿命延伸プログラム】できもの腫れもの～良性？悪性？～	ある日ふと、以前はなかったはずの「できもの」に気づいた・・・誰もが「どきっ」と不安を感じる瞬間です。でもその大半は心配ないか、きちんと治療を受ければ完治するものです。本講座では幾つかの「できもの」について取りあげながら、定期的な健診・検診の大切さをご案内します。	○		○	60	教授 瀬川 篤記
20	MRIによる記憶機能検査の点数予測	脳の機能に対してMRIを用いた様々な研究が行われていますが、中でも水の「拡散」の計測や化学物質の濃度ををはかる技術があります。これらを用いた脳記憶機能予測や、脳年齢予測について紹介します。	○			45~60	教授 佐藤 哲大
21	CT・MRI検査	人体のいろいろな病変がCT検査、MRI検査でどんな画像として描出されるか解説します。	○	○	○	60	
22	放射線の影響について	病院で行われている種々のX線検査は安全であるのか？、放射線の影響は心配ないのか？、どのくらいの放射線を受けるのか？、このような疑問について放射線防護の考え方を説明し、お答えします。	○	○	○	90	診療放射線学部 担当教員
23	身近な放射線	放射線に対して興味や疑問をお持ちではないでしょうか。良きにつけ悪きにつけ、欠く事のできない放射線について科学的諸特性や測り方および利用方法についてお話しします。放射線について正しい知識を持っていたら、放射線利用の世界を覗いていただきたいと思います。	○	○	○	60~90	
24	最新放射線画像操作技術 脳波や視線やジェスチャーで操作する	画面を大きくしたいなと考えると画面が大きくなったり、見たいところだけ見やすく表示させたり、瞬きでページめくりができる医用画像表示装置を作成しました。一般のパソコンやスマホにも応用できそうです。 （平日6時以降希望）	○	○	○	60	教授 小倉 敏裕
25	うっかりミスはなぜ起きる	身近な事例紹介や、実際にうっかりミスを経験していただき、そのメカニズムや防止策についてお話しします。内容の都合上、90分以上の時間があると体験から防止策まで十分にお話し可能です。（※対象：中学生以上） （説明は五十嵐または瀬川のいずれかが行いますが、教員を指定することはできません）	○	○※	○	60~120	准教授 五十嵐 博 （教授 瀬川 篤記）
26	環境中の放射線（能）	2011年に起きた福島第一原子力発電所の水素爆発事故以来、群馬県を中心に放射線量およびセシウム濃度に関する調査を行いました。群馬県およびその隣接県、伊豆大島などのデータを公開しながら、環境中の放射線（能）について説明します。	○			60~90	准教授 杉野 雅人
27	放射線被ばくの無いMRI検査とは	画像診断の1つであるMRI（磁気共鳴画像）について原理から検査までを、わかりやすく解説いたします。磁石の力をどのように利用しているのか？またMRI検査でどのような病気がわかるのか？そして検査を受ける際に注意すべきことなどを解説いたします。	○	○	○	30~60	教授 林 則夫
28	身近で受けられる高精度放射線治療	がん放射線治療における技術及び機器は大きく進歩し、強度変調放射線治療、粒子線治療等の高精度治療により、治療成績の向上が実現しています。最新放射線治療機器と技術について解説します。	○		○	60	教授 佐々木 浩二
29	【健康寿命延伸プログラム】元気にいきいき生活するために！	毎日いきいき生活するためには、「からだ」だけではなく「こころ」も元気でいることが大切です。健康に関するお話と、軽い運動やリラクゼーション法、笑いヨガなどから1つを一緒に体験します。	○		○	60	講師 鈴木 恵理 高橋 美穂子
30	「がんとともに生きる」を支える～がん看護専門看護師の役割	病院でがん看護専門看護師として働いた経験をもとに、がんと向き合う患者さん、ご家族に対する看護について、お話しします（内容は対象に合わせます）。オンラインでも対応いたします。	○	○	○	60	准教授 清水裕子
31	【がん教育】 がんについて知ろう	全国の小中高校でのがん教育が推進されています。小中高校の児童・生徒には年齢に合わせてグループワークを取り入れながらがんについて、がんとともに生きる方たちへの理解が育まれるよう話します。がん教育を今後実施していく先生方には、がんについて情報提供し、がん教育を実施していく上での悩みを先生方と共有し、子どもへのがん教育を実践していくお手伝いをします。	○	○		40~90	准教授 清水 裕子 助教 久保田 好美

(新)

32	医学物理と医療統計を理解するために必要な一般数学	がん放射線治療において医学物理学や医療統計学の考えが必要となる場合があります。これらは中学数学や高校数学が土台となります。学校で勉強している、あるいは既に勉強した数学が医学物理学や医療統計学にどのように役立つかについてお話しします。(※対象と内容をご相談ください。)	○	○	60	助教 津野 隼人
33	怒り・イライラに振り回されない子育て	不必要に子どもを怒りすぎてしまったり、反射的に子どもを怒鳴りつけてしまったりしたことはないですか？子育てに役立つアンガーマネジメント(怒りの感情と上手に付き合う心理トレーニング)についてお伝えします。	○	○	60	講師 島田 葉子